

## 1 2 町営妻籠宿有料駐車場事業

### 1. 指定管理者制度

- ・「(公財) 妻籠を愛する会」と平成28年度より5年間の指定管理者契約中のため年度協定を締結した。当初、指定管理料は15,800,000円としたが、新型コロナウイルス感染症による国の緊急事態宣言に伴う感染症拡大防止対策として4月25日～5月17日まで閉鎖したため、管理者と協議し450,000円減額して15,350,000円となった
- ・令和3年度からの指定管理者について、減収を続けている駐車場会計を考慮し指定管理料の積算を全面的に見直し13,700,000円以下とした。公募したところ「(公財) 妻籠を愛する会」のみが申請し審査の結果、令和3年度から令和8年度までの指定管理者となった。

### 2. 収支の状況

歳入総額	28,767,188円
歳出総額	26,956,685円
差引	1,810,503円
決算積立額	906,000円
翌年度繰越金	904,503円

#### (1) 歳入の状況

(単位：円)

科目	令和2年度	構成比	令和元年度	増減
1. 使用料及び手数料	11,758,290	40.87%	26,011,790	△14,253,500
2. 繰越金	1,073,868	3.73%	1,212,042	△138,174
3. 繰入金	15,935,000	55.39%	7,845,000	8,090,000
4. 財産収入	30	0.01%	22	8
歳入合計	28,767,188	100.00%	35,068,854	△6,301,666

歳入の決算額は、28,767,188円で、このうち駐車場の使用料は11,756,100円となり令和元年度比△54%、14,253,500円の減額となった。これは新型コロナウイルス感染症の影響によって利用が減少したことによる。

使用料のみでの事業運営は難しく、不足額として14,800,000円(妻籠宿保存事業費分4,008,000円・新型コロナウイルス減収補填分10,792,000円)を一般会計より繰入れし、財政調整基金1,135,000円を取崩して繰入れを行い、繰入金の総額は15,935,000円となった。

#### (2) 歳出の状況

(単位：円)

科目	令和2年度	構成比	令和元年度	増減
1. 駐車場管理費	26,956,685	100.00%	32,919,986	△5,963,301
(内 駐車場管理委託料)	(15,350,000)	(56.94%)	(15,800,000)	(△450,000)
(内 建設改良費)	(0)	(0%)	(4,620,000)	(△4,620,000)
2. 予備費	0	0.00%	0	0
歳出合計	26,956,685	100.00%	32,919,986	△5,963,301

駐車場管理費の内訳

(単位：円)

科目	令和2年度	構成比	令和元年度	増減
旅費	0	0.00%	18,550	△18,550
需用費	173,600	0.64%	260,272	△86,672
役務費	108,434	0.40%	94,155	14,279
委託料	15,350,000	56.94%	15,800,000	△450,000
使用料及び賃借料	3,761,121	13.95%	3,778,887	△17,766
負担金補助及び交付金	4,000	0.01%	4,000	0
補償・補てん及び賠償金		0.00%	15,500	0
積立金	30	0.01%	22	8
公課費	1,317,500	4.89%	1,875,600	△558,100
繰出金	6,242,000	23.16%	6,453,000	△211,000
委託料	0	0.00%	517,000	△517,000
工事請負費	0	0.00%	4,103,000	△4,103,000
合計	26,956,685	100.00%	32,919,986	△5,963,301

歳出の決算額は、26,956,685円で、前年度に比べ5,963,301円の減額となった。整備工事の必要がなかったことが主たる要因である。

### 3. 事業の実績

(1) 営業期間 令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

※新型コロナウイルス感染症による国の緊急事態宣言に伴い感染症拡大防止として4月25日～5月17日まで全駐車場を閉鎖した。

※第3駐車場は、4月～7月の土・日・祝日に営業を行い、7月23日～11月24日の間は毎日営業を行った。11月24日～3月30日は休みとした。

(2) 営業時間 午前8時30分から午後5時00分まで(3月～11月)

午前8時30分から午後4時00分まで(12月～2月)

(3) 駐車料金 二輪車 200円 普通車 500円  
マイクロバス 1,500円 バス 2,000円

(4) 工事等 実績なし。

(5) 妻籠宿有料駐車場財政調整基金状況

令和元年度末	基金残高	2,276,860円
令和元年度	決算積立	1,075,000円
令和2年度	財政調整基金利子	30円
令和2年度	基金取崩し	1,135,000円
令和2年度末	基金残高	2,216,890円

## (6) 利用状況

## 令和2年度 町営駐車場利用状況

(単位：台)

	バス		マイクロ		普通車		二輪車	
	2年度	元年度	2年度	元年度	2年度	元年度	2年度	元年度
4月	11	484	0	36	401	4,133	49	201
5月	0	437	0	38	264	5,579	14	333
6月	1	397	2	34	1,166	1,983	105	97
7月	4	339	0	30	1,166	2,122	49	75
8月	9	288	3	18	2,641	4,180	261	202
9月	33	344	5	37	3,359	3,366	218	166
10月	135	490	18	70	4,118	3,717	321	215
11月	182	531	18	69	4,520	4,705	232	261
12月	80	165	0	19	1,023	1,238	13	12
1月	0	161	0	22	322	1,122	0	8
2月	0	169	0	4	559	1,057	8	21
3月	25	75	0	3	1,296	1,595	38	52
合計	480	3,880	54	380	20,835	34,797	1,308	1,643
比較	△3,400		△326		△13,962		△335	

## (7) パンフレット等の製作

新型コロナウイルス感染症の影響により在庫で対応できたため印刷・案内図の製作なし。

## (8) その他

## ・妻籠宿重伝建保存事業に関する検討委員会

妻籠宿重伝建保存事業の見直しについて、役場庁内に委員会を設置し検討を行った。

経費節減を実施するも、使用料の減少により一般会計からの繰入金積み上げが増加している現状では、今後も妻籠宿保存事業を駐車場会計からの繰出金を財源として実施するというルールを継続していくことは困難であり、結果的には駐車場会計を通した一般財源充当となっているため、保存事業は一般会計で直接実施していく方向で議会に説明した。令和4年度からの実施に向けて教育委員会が対応する。

なお、下水道・簡易水道事業以外のこれまで「できる限り移行」とされてきた駐車場等の事業においても、令和7年度までに公会計に移行することが国で検討されている。駐車場会計における対応については、一般会計化を含め令和3年度に検討を行う。

